

2020～2021 年度  
週 報



R I 会長 ホルガー・クナーク  
R I テーマ 『ロータリーは機会の扉を開く』  
地区ガバナー 相原 茂吉  
地区テーマ 『Let's make fellows!』『友達をつくろう!』



国際ロータリー  
第2570地区

## 狭山中央ロータリークラブ

〔例会場〕 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川 4-25-3 TEL 04-2954-9595

〔事務所〕 〒350-1305 狭山市入間川 1-24-48 TEL 04-2952-2277 FAX 04-2952-2366

HP: <https://www.schuohrc.org> E-mail: [schuohrc@pl.s-cat.ne.jp](mailto:schuohrc@pl.s-cat.ne.jp)

会長 柴田譲 会長エクト 菊田邦彦 副会長 寶積英彦 幹事 佐々木康

[第3グループ 例会日: 新狭山 入間 入間南 飯能 日高 狭山中央 所沢 新所沢 所沢西 所沢東 所沢中央]

## 第1255回 (10月16日) 例会の記録

点 鐘 柴田譲会長  
合 唱 四つのテスト  
第2副SAA 佐々谷会員 清水(武)会員

出席報告 出席向上委員会 < 小幡直樹 委員長 >

| 会員数  | 出席者数 | 出席率     |
|------|------|---------|
| 23 名 | 17 名 | 80.95 % |

### パスト会長の時間



栗原 成実 パスト会長  
2008～2009 年度(第16期)

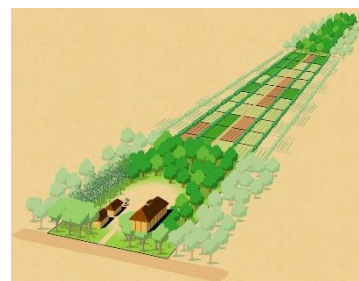
### 【 水野の森 】

久しぶりの「パスト会長の時間」ということで、何を話そうか大変悩んで、今日の午前中に原稿を作りました。

私は、毎朝仕事場に行って準備をした後、「水野の森」と勝手に呼んでいます、所沢との境にあるその森の中を30～40分(7000歩くらい)歩いています。

水野で農業をしているほとんどの家は、自宅の前に(南に向かって)畑が広がり、更にその奥には深い森を持っています。

この森は農家にとってとても大切なもので、冬になると、落葉をかき集めて堆肥を作り、畑の肥料とします。いわゆる循環型の農業



で、所沢の三富新田も有名です。更に三代に渡って育った杉、桧、松は、家を造る時の貴重な柱や梁に使います。「水野の森」は、農家にとってなくてはならない森なのです。

残念なことに、最近は管理する人手がなく、荒れた森が多くなってきているように感じます。やはり、人の手が入ることで、森の中に光が差し込み、木々がすくすく育って清々しい空気が作られます。

秋はきのこが沢山出て、きのこ狩りをする人もいます。珍しい野草の発見も楽しいものです。今日はスルガ蘭を見つけたと言う人に出会いました。

春には金蘭、銀蘭がひっそりと咲きます。



スルガ蘭



金蘭



銀蘭

7年程前には大鷹の巣もあって、雛も見ることが出来ましたが、この頃見られなくなりました。昔は薬草も多く生えていました。センブリを採ってきて祖母から小遣いをもらったのを懐かしく覚えています。今ではどこを探しても見つける事が出来なくなりました。



季節毎に変化していく森を見るのはとても楽しいです！皆様も宜しかったら是非歩いてみて下さい！

## 幹事報告

＜ 佐々木康 幹事 ＞

- ・ 11 月のプログラムが理事会で承認
  - ・ 11 月 16 日例会の米山卓話ハドンミーリンさん（ベトナム・西武文理大学）
  - ・ 本日の例会終了後、親睦旅行の説明会開催
- ・ 10 月 4 日に会長・幹事・社会奉仕江原委員長で「ひまわり倶楽部」を訪問し、コロナ禍での状況を確認（写真を回覧）



今回は必要なものを伺いました。今年度も財団の補助金を使って物資の寄付を予定しています！

### 受贈会報

- ・ 飯能 R C
- ・ 所沢 R C
- ・ 入間南 R C
- ・ 所沢中央 R C
- ・ 入間 R C
- ・ 所沢西 R C

### 回 覧

- ・ 地区・公共イメージ委員会より「サラヤ(株)社長 更家悠介氏の YouTube 動画及びテレビ出演のご紹介」
- ・ ハイライトよねやま
- ・ AAR ニュース
- ・ 所沢 R C より「例会変更のお知らせ」

## 委員会報告

・ R 情報・雑誌委員会 ＜ 沼崎正徳 委員長 ＞

「ロータリーの友 10 月号」の紹介

### 【横組み】

R I 会長メッセージ (P3)

コロナ禍での自然災害

各地から思いをつなぐ (P7-11)

米山月間

毎年 10 月は、米山月間です (P13)

エバンストン便り

アフリカ地域の野生株ポリオウイルス根絶が宣言される (P33)

### 【縦組み】

地域と共に歩む経営 (P4-8)

この人訪ねて 佐々木義朗さん (P9-12)

卓話の泉 いびきに注意 (P13)

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇 (P14-15)

友愛の広場 在籍 55 年に思う (P18-19)

ロータリーアットワーク (P20-25)



最後に・・・

日本のロータリーの 100 周年記念切手が販売されていますので、是非お買い求めください！

## 会員卓話

高田 虎光 会員



### ＜① 鷹との生活＞

私は、中学 1 年生の春から中学 3 年生の秋まで鷹と一緒に暮らしました。

夕方、家に産毛の鷹を連れて帰った時、父から“おまえは親から子供をさらって来たんだぞ！”と激怒されました。怒られてはじめて“自分は大変なことをした”と気付きましたが、もうどうすることもできません。“こうなったらお前が親代わりに育てて、立派な大人の鷹



にして山へ返しなさい！”と母に言われ、鷹との生活がはじまりました。

小さいときはタニシ、大きくなるにつれ、アマガエル、大きなカエルを食べさせ、昼間は家で遊び、夜は山で寝て・・・そんな暮らし方が3年間続きました。

そして、山へ返す時が来ます。

別れる時の事は・・・話すとお寂しくなってしまうので今日はやめておきます。



## <② 「にあんちゃん」の紹介>

「にあんちゃん」は1958年に出版された安本末子氏の著書です。

在日コリアンである著者が10歳の頃(小学校3年生～5年生)に書いた日記を、その日記に心打たれた長兄が経緯を添えて光文社に送り刊行されました。今日はその「にあんちゃん」をご紹介します。



私は、にあんちゃん(高一)、末子と同じ中学校の出身です。末子は私より3才上、にあんちゃんは5才上です。

昭和28年(1953年)、佐賀県の炭鉱地帯。3歳の時に母を亡くし9歳で父をも失った末子は、炭鉱の臨時雇いの長兄のわずかな稼ぎで兄弟姉妹四人、毎日の糧にもこと欠く極貧の生活を送っていた。しかしその長兄も会社の首切りにあい失業。四人は炭住を追い出され一家離散。末子と次兄はつてを頼って他家に居候同然に転がり込むが貧乏はどこも同じであちこちを転々。

そんな究極の困難にもめげず、素直なこころと暖かい思いやりを忘れずに熱心に勉強に励む末子の日記に、1957年仕事の苦勞から病床に臥せった長兄が読んで感動。末子の強い反対を押し切って日記帳全17冊を光文社に送り、神吉出版局長がカッパブックスの一冊として書籍化した。

出版に際し付けられた題名の「にあんちゃん」とは、四人兄妹の次兄である高一(たかいち)を指す。

その後も1975年に光文社から改訂版が出版され、

1977年に筑摩書房からちくま少年文庫の一冊として、1978年に講談社から講談社文庫の一冊として、2003年に西日本新聞社から、2010年に角川書店から角川文庫の一冊として発行されている。更に、1959年、今村昌平監督のメガホンで映画化(日活)もされた。



私の兄が末子と、私の姉がにあんちゃん(高一)と同級生でした。にあんちゃんは、成績は常に一番な上に陸上で県大会出場と文武両道、生徒会長もつとめ、にあんちゃんの話は校長先生よりも上手だったと、姉から聞いていました。

末子の中学生時代は学習態度も生活態度も立派なもので、それは何年経っても変わらない。

昭和41年、早稲田大学文学部を卒業。

コピーライターとして2年余り活躍のあと、創作童話を志し、2～3の作品を雑誌に発表しはじめていたが、昭和46年2月、気管支拡張症を発病。

入院生活を余儀なくされた時でさえも、持ち前の明るさを失わず力強く病魔と闘った。

2年4ヵ月療養の後健康を回復して退院。

昭和48年10月に結婚し「三村」姓となる。一女一男に恵まれた。

現在はパソコンの囲碁と手話サークルを趣味に、会社の難聴者のために時々手話通訳をしている。

にあんちゃん(高一)はアルバイトで末子より少し遅れて高校を卒業して慶応大学進み、社会人として活躍した。

## <③ 孫正義>

佐野眞一の著書「あんぼん 孫正義伝」に「にあんちゃん」の本のことが載っています。なので、孫正義氏のことも少しご紹介します。

著者の佐野眞一氏は、孫のインタビューの際に、「にあんちゃん」

人で同じ佐そして安本とることから、手ちゃん」の本手渡すと、孫情を一変させ、明らかに喜いう。



と同じ在日韓国賀県で生まれ、いう姓も同じであ土産に「にあん」を持っていった。はそれまでの表紅潮した顔には色を浮かべたと

孫正義は昭和32年、佐賀県の鳥栖駅に隣接し、地番もない朝鮮部落に生まれ、豚の糞尿と豚の餌の残

飯、そして豚小屋の奥でこっそりつくられる密造酒の強烈なおいの中で育った。  
大雨が降ると朝鮮部落の脇に流れていたドブ川があふれだし、あっという間に部落全体が水没してしまう。そして豚や豚のウンコがブカウカ浮かびあがる。孫正義はそのウンコ臭い水が溢れる掘っ立て小屋の中で、膝まで水に浸かりながら必死で勉強していたという。それが今や革命児と呼ばれ世界長者番付に名を連ねるまで成功を収めた。

「にあんちゃん」

「あんぽん」

皆さんも是非読んでみてください！



- 柴田君      今回はパスト会長の時間です。予定通り宜しく願いいたします。
- 佐々木君      栗原成実パスト会長、パスト会長の時間ありがとうございました。高田会員、本日の卓話よろしくお願いします。
- 浜野君      高田会員、会員卓話楽しみにしていました。宜しく願い致します。栗原成実パスト会長、パスト会長の時間宜しく願い致します。
- 小林君      こんにちは。本日は高田会員のおはなしを聞くことができると、喜んで参りました。パスト会長の時間、栗原パスト会長、宜しく願い致します。
- 小島君      パスト会長の時間、栗原パスト会長宜しく願いします。会員卓話、高田会員お話し楽しみにしていました。
- 栗原(成)君      久しぶりに会長の時間を務めます。何を話すのか今日までなやみました。スーとやります。
- 宮岡君      栗原さんのパスト会長の時間、高田虎さんの会員卓話、楽しみにしています。



◆ 次の例会 ◆

- |        |     |                                             |
|--------|-----|---------------------------------------------|
| 11月13日 | (金) | 例会臨時変更<br>11月3日(火 <sup>祝</sup> )地区大会に例会振替   |
| 11月20日 | (金) | 例会臨時変更<br>11月14日(土)～15日(日)親睦旅行に例会振替         |
| 11月27日 | (金) | 例会取り止め(定款8-1-C)                             |
| 12月4日  | (金) | 第2副SAA: 高田会員 若松会員<br>クラブ協議会<br>定例理事会(例会終了後) |